

# WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



VOL.16 No.39 TOTAL 687 2014年6月9日 第706例会

## Weekly Report

会長/安宅 浩一 会報委員/北野 敏夫  
副会長/田原サヨ子 北畑 米嗣  
幹事/岡本 嘉之 掛下 吉三

【例会日】 毎週 月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北 2-1-2 ホテルアパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町 52 南方ビル2階 (〒640-8249)

TEL 073-435-3470 / FAX 073-435-3472

E-mail : wa-az-rc@naxnet.or.jp



2013-14年度  
国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーを 実践し、みんなに豊かな人生を」  
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES  
RI 会長 ロン D.バートン

2013-14年度  
アゼリアロータリーのテーマ  
「一人はみんなのために みんなは一人のために」

◀ 本日の例会 6月9日(月) ▶  
▼第706回例会  
☆外部卓話 「世界注目のインド」  
ギリ・ガネーシュさん

◀ 次回の例会 6月16日(月) ▶  
▼第707回例会  
☆贈呈式 (社)日本ライトハウス  
☆外部卓話 (社)日本ライトハウス  
所長 田原 恒二 様  
☆内部卓話 「一年を振り返って」  
会長 安宅 浩一 会員

◀ 前回の例会記録 6月2日(月) ▶  
▼第705回例会  
○ロータリーソング 奉仕の理想  
○ゲスト紹介  
○ビジター紹介  
○出席報告 会員数 35名 (内出席免除 3名)  
本日の出席 6月 2日 26/33名 78.79%  
前々回修正出席 5月 19日 29/33名 87.88%  
メーキャップ 1名

### < 四つのテスト >

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか      III. 好意と友情を深めるか  
II. みんなに公平か      IV. みんなのためになるかどうか

### 会長報告：安宅 浩一



こんにちは。本日のお話は「若者の言葉はなぜインフレ化するのか」についてお話しします。最近の若い人に何か言うと直ぐ

に「ありがとうございます」と返ってきます。そんな経験を皆さんはありますか？例えば「このソフトウェアはこの様に使えばいいよ」と言うと「ありがとうございます」と返答がきたり、「明日早いうちから今日はもう終わりにしよう」と言うとまた「ありがとうございます」と返ってきたりします。どちらも間違いではありませんが、通常であれば初めの方は「わかりました」、あとの方は「はい」が良いはず。時代とともに今まさに若者の間で言葉は「インフレ化」しています。ではこの「インフレ化」はどこから来たのかを探っていくと実は「体育会言葉」からきているようです。スポーツ社会では、監督や先輩の叱責に対してほとんどの方が多分「ありがとうございます」と答えると思います。先ほどのような答えは皆無です。でも上下関係（権力関係）がある体育会系であれば当然だと思います。では何故このようになってしまっているのか？それは人間関係のリスクを避けるため、現代口語と同様に丁寧語や謙譲語を過剰に用法するためとされています。今後、皆さんもこの様な言葉遣いを耳にした時はそっと教えてあげた方が良いのではないのでしょうか？

### 幹事報告：岡本 嘉之



今期最後の、ワンワン基金の募金箱を回ささせていただきますのでご協力お願い致します。

## 委員会報告

### ◎親睦活動委員会

松本 博会員



本日ボックスに最終夜間例会の案内をお入れしています。出欠のお返事は 6 月 16 日（月）アゼリア事務局までお願いします。

また、当日会費を徴収させていただきます。20 日以降のキャンセルにつきましては会費を頂戴いたしますのでご了承のほどお願いいたします。

### ◎社会奉仕委員会

中尾 八朗会員



アゼリアバンドによる慰問演奏のご案内です。

6 月 8 日（日）和歌山ビッグ愛 12F にて「日本リウマチ友の会和歌山支部大会」

に 12:20~12:50 の間、バンド出演致します。皆様どうぞ足をお運びください。

### ◎次年度幹事予定者より

當仲 清孝会員



先日、FAX で出欠連絡のご案内させて頂きました、貝塚コスモスロータリークラブさんの創立 20 周年記念式典ですが、先方さんのご

希望により、合同例会を兼ねてとの結論となりました。当初は有志で出席としておりましたが、例会となりましたので、出来る限りご出席をお願いします。お返事がまだの方は、先方さんの準備のご都合がありますので、早急をお願いします。また、会費、交通手段等は予定者会議にて検討の上、後日ご案内させて頂きます。よろしくお願いたします。

## お誕生祝い



◀ 6 月生まれのお誕生会員 ▶

6 月 27 日生まれ  
小門 蔦子会員



## 内部卓話

### 「2011.3.11.ふるさとを襲った震災で

今、思う事」 小形みちる会員



皆様こんにちは。この度の卓話の依頼を頂きました時、感謝と復興の願いを込めて卓話をさせていただきます。

私は、介護施設を営んでおりますが、あの日の前日の昼過ぎにあるお年寄りがいつものように外に出て東の空を見上げていますので、私が「今日の空はいかがですか？」と、尋ねるとその方は「う～ん、今日の雲は珍しい雲だなあ」とおっしゃりましたが、私は「そうですネ」と言い返すだけであまり気に留めず、同じように空を見上げていました。今でもその雲がどんな形をしていたか覚えていません。そしてあの日、私は長男の大学受験で名古屋行きの新幹線に乗る為、新大阪のホームに居ました。すると何かが違う周りの様子が戸惑いながら改札口に近づくと人集りができていて、今日は運行が出来ない知らせがあり、「何があったんだろう」と、息子と話ながら辺りを見渡しますと、目の前に設置されたテレビに映る目を疑うような光景に、うそやうそやと息子の腕を強く握りしめ、その場に二人で暫らく呆然と立ち尽くしていました。

2011 年 3 月 11 日 2 時 46 分、一生忘れられない、忘れてはならない出来事が起こったのです。受験は延期になりその日は大阪で一泊し、宿に帰ってから流れる映像から私のふるさとだと気づき、岩手県の沿岸に住む母にも、盛岡に住む妹にも連絡が取れな

く、不安は募るばかりでした。

その間、沢山の方から心配のお電話を頂戴しました。そして二日目、職場でも皆さんが心配してネットで安否確認できるサイトがあるということで、交代でネット通信をしてくださいました。

三日目、まだ安否確認が取れません。脳裏にもしかしたらと最悪の事まで考えてしまいます。そんな私を職員さん達は「大丈夫です、お母さんは元気に生きています。」と、私を励まし続けてくださいました。母は 82 才で家業であるカキ、ホタテの養殖業を継ぐ兄を手伝っており、その日も、きっと海岸にある養殖センターに居たら 15m位の裏山に逃げるし、自宅に居たなら私も通った小学校跡地のふるさとセンターに逃げたはずと、自分に言い聞かせました。母は幾度か和歌山に来ていて震災のあった前の年にも私が病気で休んでいると言いますと、生まれて初めて一人で飛行機で和歌山に来てくれ、仕事場にも顔を出し、歌を唄うなど元気で世話好きな母でした。そしてその夜 10 時頃だったのでしょうか。一人の職員さんがお母さんの無事が確認取れました。お元気だそうです・・・と。「良かった!!」と叫び、同時に安堵の涙が溢れました。

母と言葉を交わしたのはそれから数日後でした。それでも元気な姿を見るまでは居ても立っても居られなくて沿岸部は交通の復旧工事も遅れていて、私が現地に見舞いに行けたのは一か月半後でした。

母達の元気な顔を見て親戚を一件一件訪ね、あの日のお話を聞きますと、想像を絶する現場に言葉を失い、うんうんと返すしかない、無力な自分でした。母は地震が起きた日は自宅に居て津波を察知し、二階に居た孫に声を掛け、父のお位牌の前にあったかりんとう一袋と上着を持ち、ご近所の方に声を掛けながら一目散にふるさとセンターに逃げたそうです。その時のかりんとうは集まった子供たちに一個ずつ配ったという事です。

それから一か月後、二階の部分が陸に流れ着き、兄嫁がその中から父のお位牌を見つけてくれました。崩壊した父の墓を先に修復しましょうと言ってくれたのも兄嫁でした。嬉しかったです。ただこうして命を守られた影に、多くの方々の尊い命が先に召さ

れた事を私達は忘れてはなりません。

あの日兄は地震の後、海岸に海の様子を見に行き、まさかの波に驚き、一緒に逃げた知人が波に飲まれていくのを見ますがどうする事も出来ず兄も必死で逃げたそうです。私の従兄弟の長女は病院の受付をしていまして、あの日最後まで患者さんの避難の誘導をしていましたが、津波はそんな若い命まで奪い取ったのです。幼い頃の微笑む姿が忘れられません。今年の 3 月 11 日には、松本博会員の主催によりまず、オールドタイムでの「あの日を忘れない」と題してチャリティライブを開催して頂き、多くのアゼリアロータリークラブの皆様にも賛同して頂き、感謝しております。そして、いつ起こるかもしれない南海トラフにこの東日本大震災が教訓になります事を心から願っています。

この後の映像は震災から一か月半経って、いちごの里の関係者の皆様のお見舞いを母に届けるために行き、現状を映し、家族からの感謝と復興への願いを込めていちごの里が収録したものです。見て下さい。今、生かされている命に感謝して卓話を終わります。ありがとうございました。

---

## S A A 報告 [3つの箱]

---

### \* ニコニコ箱

#### 安宅 浩一会員

小門さん、お久しぶりです。6 月のお誕生おめでとうございます。

#### 岡本 嘉之会員

小門さん、大変ご無沙汰しております。ようこそ足をお運び下さいました。小形さん、本日の卓話よろしく申し上げます。

#### 小門 篤子会員

大変ご無沙汰致しております。昨年 11 月 17 日に脳梗塞をおこし倒れてしまいました。元気印の私でしたが、ギャップに悩んでいます。ロータリー大好きでしたが今期末で退会させていただきます。どうぞよいクラブを作って下さい。

#### 掛下 吉三会員

小門さん、今日は久しぶりに会えてうれしいです。お元気になられてなによりです！^o^





### 小阪 知会員

先週の卓話、ご清聴ありがとうございました。感謝の気持ちです。

### 松本 良二会員

小門さん、いらっしやい。元気じゃないですか。戻ってくるのを首を長くしてみんなで待ってますよ。口は良く動いてますねえ。

### 森 隆紀会員

当クラブに参加して今日で一年を迎えました。引き続きご指導宜しくお願い致します。

### 中尾 八朗会員

小門さん、お久しぶりです。本日は良く来て頂きました。体調管理くれぐれも気を付けて下さい。

### 小形みちる会員

小門会員、お久しぶりでございます。そしてお誕生日おめでとうございます。この後、卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

### 吉岡 恵美会員

小門さん、お久しぶりです。お元気そうで安心しました。小形さん、卓話頑張ってください。

**本日合計額 52,000円 今年度累計額 1,141,908円**

### \*ロータリー財団寄付

中尾 八朗会員

**本日合計額 3,000円 今年度累計額 189,500円**

### \*米山奨学会寄付

中尾 八朗会員

**本日合計額 3,000円 今年度累計額 196,500円**



### \*ワンワン基金寄付

本日合計額 16,503円

ワンワン基金街頭募金額 100,657円

**今年度累計額 248,072円**

## ● 市内ロータリークラブ 例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	6月9日(月)	落語：弥勒 多加志 様 (和歌山城南 RC)
和歌山	6月10日(火)	「高野山開創1200年を迎えて」 高野山真言宗 総本山金剛峯寺 開創法会事務局 課長 藪 邦彦 さん
和歌山東南	6月11日(水) 18:30~	年間活動報告①各委員会
和歌山西	6月11日(水)	「今年度を振り返って」 中井会長・中條幹事・竿本SAA・主井G補佐・中筋米山地区委員
和歌山東	6月12日(木)	卓話「選挙報道の楽屋話」産経新聞和歌山支局 支局長 木村成宏さん
和歌山城南	6月12日(木)	会員卓話 中芝 康順 会員
和歌山南	6月13日(金)	卓話「1年を振り返って」豊田 泰史 会長
和歌山中	6月13日(金)	次年度の為のクラブ協議会 次年度 会長・幹事



### ◎サイン受付

和歌山南RC：6月20日(金) 12:00~12:30

ダイワロイネットホテル和歌山

和歌山北RC：6月23日(月) 12:00~12:30

ルミエール華月殿

和歌山西RC：6月25日(水) 12:00~12:30

ラヴィーナ和歌山

和歌山東南RC：6月25日(水) 12:00~12:30

ルミエール華月殿

和歌山東RC：6月26日(木) 12:00~12:30

ルミエール華月殿

和歌山中RC：6月27日(金) 18:30~19:00

中ロータリークラブ事務所 1F 入口

### ◎休会

和歌山東RC：6月19日(木)

和歌山南RC：6月27日(金)

和歌山北RC：6月30日(月)